**日和山　散策**

　賀多神社入り口　鳥居手前右石段を登る

　竹林の中、階段は続く

　もう少し

　見晴らし台　幸せの鐘　　良い眺め。



　　見晴らし台からの鳥羽湾の眺め。　こんなだったかなーー。？？？

 

　　日和山の方位石とある。

 

　　見晴らし台に「無線電話発祥記念碑」があった。

　　大正3年に鳥羽―答志島―神島間の連絡用として世界で初めて実用化に成功、

名古屋、四日市両港に出入りする船舶の公衆用通信にも使われたとある。

 

　　見晴らし台から道を戻って、展望広場に向かう。　展望広場はかっての廣楽園。



　　展望広場からの眺めは一段と町に海に近い。　でも、、日和山エレベーターはどこにあった？？

　展望広場にこのようなものが。

　　　日和山エレベーターは下のような感じで水平方向に渡り橋があった。ここはそのエンドらしい。



JR鳥羽駅前にあった日和山エレベーターは、昭和8年に日和山エレベーター株式会社として設立され、片道5銭で営業されていました。  
昭和49年、国鉄鳥羽駅の火災により類焼し、その後、解体されています。

鳥羽駅は昭和４５年に近鉄鳥羽線が開業するまでは、国鉄駅横にすぐ白浜の海が広がっていた。近鉄駅構内や国道、「一番街」の建物はすべて埋立地に建てられたものである。写真は志摩電側から見た鳥羽駅の全景である。後ろにあるのは日和山エレベーターで、ここから眺める鳥羽湾は絶景だった。昭和４９年の鳥羽駅火災により、名物だった船板に真珠貝と海女を配した駅名標も日和山エレベーターも焼けてしまった。